



中部農林だより

No. 37(令和4年5月)
宮崎県中部農林振興局
宮崎市橋通東1-9-10
(電話)0985-26-7278

元気の芽

ご存じですか？

疲れた体に みやざき地頭鶏！！



「みやざき地頭鶏」は、むね肉に含まれる機能性関与成分であるイミダゾールジペプチドの含有量の調査を受け、令和3年9月29日に「**機能性表示食品**」として届出が受理されています！

生鮮食品における機能性表示食品は、**本県初**となります。

今後は、機能性の特徴を活かし、県内スポーツ団体等との連携が予定されています。



機能性表示の内容

- 商品名
みやざき地頭鶏（むね肉）
- 機能性関与成分名
イミダゾールジペプチド
- 表示する機能性
日常生活の一時的な疲労感を軽減

機能性表示食品とは・・・

事業者の責任で、科学的根拠を基に商品パッケージに機能性を表示するものとして、消費者庁に届けられた食品

さらに！

国の研究機関（農研機構）と宮崎県が共同試験を実施し、従来よりさらに発育性が向上した**改良型「みやざき地頭鶏」**になりました。

改良型「みやざき地頭鶏」は、従来のものより、出荷体重が3～4%増加することが確認されています。



3週間で
10倍に！



ふ化後のひな（約40g）

大きく育った3週齢のひな（約400g）

本県が誇る「みやざき地頭鶏」の魅力を
もっと知りたい方は **次ページへ**

みやざき地頭鶏ってどんな鶏？

おじいちゃんになる「地頭鶏」とおばあちゃんになる「劣性白色プリマスロック」からお父さんになる「F1」が生まれます。その「F1」とお母さんになる「九州ロード」から生まれたのが、「みやざき地頭鶏」です。

「みやざき地頭鶏」は、宮崎県畜産試験場川南支場が昭和60年から開発をはじめ、美味しさや、太りやすさ等を改良し、現在に至っています。



みやざき地頭鶏事業協同組合ホームページより

その歴史は？

「原種」にあたる「地頭鶏」は、南九州で古くから飼われていた在来種です。

江戸時代、極めて美味しい鶏ということで、地頭職（領地を管理・支配する人）に献上されていました。そこでいつからか「地頭鶏」と呼ばれるようになり、「みやざき地頭鶏」にもその名前が使われています。

昭和18年に「地頭鶏」は国の天然記念物に指定され、品種改良を重ねて、今の「みやざき地頭鶏」になりました。



みやざき地頭鶏事業協同組合ホームページより

どのくらい生産されているの？

現在県内では、約40戸の農家が「みやざき地頭鶏」を生産されており、ひな246千羽（令和3年度）が供給されています。

中部管内では、宮崎市に4戸、綾町に1戸の合計5戸の生産者がいらっしゃいます。



なんでそんなにおいしいの？

みやざき地頭鶏は、特定JAS規格よりもさらにゆったりじっくりと育てられているため、うま味も多く、ほどよい歯ごたえが特徴です。

ゆったり
じっくり
育てられています

地鶏の特定JAS規格：生産方法

	特定JAS「地鶏」	「みやざき地頭鶏」
素ひな	在来種由来の血液百分率50%以上で出生の証明ができるもの	50%
飼育期間	ふ化日から75日以上	雄：約120日（4か月） 雌：約150日（5か月）
飼育方法	28日齢以降平飼い	ふ化日から平飼い、放し飼い
飼育密度 (1㎡当たり)	10羽以下（28日齢以降）	2羽以下

どこで食べられるの？

「みやざき地頭鶏」はみやざき地頭鶏事業協同組合で認証された指定店でのみ取り扱われています。飲食店、居酒屋、スーパーなど中部管内に42店舗あります。

この旗が目印



もっと知りたいときは？

みやざき地頭鶏事業協同組合のホームページで、指定店の情報や、みやざき地頭鶏を使ったプロのレシピなど、様々な情報が掲載されています。

お店で食べるイメージが強いけど、家庭でも気軽に食べられるんだね！



みやざき地頭鶏事業協同組合

検索

今、みやざき地頭鶏は、コロナ禍による飲食店での消費減少に加え、飼料の高騰により大きな打撃を受けています。

ぜひ、みやざき地頭鶏を食べて、日頃の疲れをお取りください!!

湛水被害を軽減する嵐田排水機場が竣工

国富町嵐田地区は、町中心部から南約2kmに位置する平坦な水田地帯で、水稲を主体として施設野菜（キュウリ、ピーマン等）が栽培されるなど、生産性の高い高度な営農が展開されています。

地区に降った雨は、既設の幹線排水路を経て嵐田樋管から本庄川へ自然排水させていましたが、近年の降雨量の増加や本庄川流域の宅地化、さらには洪水時の河川水位の上昇等により、たびたび湛水被害が発生し、農地や住宅だけでなく地域の防災活動として必要な公共施設（県道2路線、消防署）にも湛水被害が発生していました。

このような状況を改善するため、平成24年度から県営湛水防除事業に着手し、10年間の歳月を経て、ようやく完成しました。

令和2年6月には排水機場本体が完成し、直後の7月梅雨前線豪雨や9月台風10号で排水機場が稼働し、地域の湛水被害を防止しました。

令和4年2月に予定されていた竣工記念式典は、新型コロナの影響により残念ながら中止となりましたが、今後とも地域農業の安定と発展が図られるものと期待しています。



嵐田排水機場と本庄川右岸に広がる受益地



嵐田排水機場 全景



内部の様子



地元農家さんの声

農作物や農業用施設等の被害が解消されたことを実感しています。

また、浸水に対する住民の不安も解消されました。



竣工記念碑

事業概要	
受益面積	33.3ヘクタール（流域面積304.5ヘクタール）
事業費	15億8千3百万円
事業期間	平成24年度～令和3年度（令和4年度へ一部繰越）
整備内容	横軸斜流ポンプ（φ1350mm）3台 建屋（ポンプ室、電気・操作室、休憩室、トイレ） 除塵設備（除塵機3台、コンテナ3基、ベルトコンベヤ2基） 水門設備（ローラーゲート）1門 他一式

〔農村整備課〕

ヤマザクラの寄附 ～宮崎オーシャンライオンズクラブ～

宮崎オーシャンライオンズクラブから、みやざき臨海公園に接する塩路県有林内にヤマザクラを植栽し、県に寄附したいとの申し出をいただき、「壱岐のヤマザクラ20本分」の寄附目録の贈呈が行われました。

贈呈は、3月17日（木）に中部農林振興局で行われ、岩井会長から浜田局長へ目録が手渡されました。また、翌18日（金）には、宮崎オーシャンライオンズクラブの皆さまによりヤマザクラが植樹されました。

植樹されたヤマザクラは、維持管理に関する協定に基づき、今後は宮崎オーシャンライオンズクラブに手入れ等を行っていただくことになっております。

今回寄附された「壱岐のヤマザクラ」は耐潮性があり、海水に対して拒否反応を示すことがない親水性のヤマザクラということです。

岩井会長は「ヤマザクラは、植えて数年で咲き始めます。しっかりと手入れ等を行い皆さんに美しい姿を見ていただきたいと思います。」とおっしゃっていました。

県では、このような森林ボランティア活動等に県有林を提供しています。今回のような活動を広げることにより、宮崎の豊かな森林づくりを推進していきたいと思っております。

[林務課]



寄附目録贈呈式



宮崎オーシャンライオンズクラブの皆さま

宮崎オーシャンライオンズクラブ

1990年に会社経営者や会社役員等で構成された異業種の奉仕団体で、奉仕活動を通じて地域社会に貢献しておられます。

木育講座 やってます

中部農林振興局では、木育サポーターとして活躍されている小川考洋副主幹（林務課）を講師として、定期的に木育講座を開催しています。

第1回となる4月27日（水）には、職員やその家族の計11名が参加し、バードコール（鳥の鳴き声に似た音を出す道具）を作成しました。今後も定期的を開催する予定です。

御興味のある方は、中部農林振興局までお問い合わせください。



講座の様子

中部地区茶品評会の開催

5月24日（火）、中部農業改良普及センターにおいて、令和4年度中部地区茶品評会が開催されました。

はじめに、その年に製造された一番茶の品質を競い合う「荒茶品評会」が開催され、今年度は19の自慢の一品が出品されました。今年も良質のお茶が揃い、審査員も真剣な表情で審査を行っていました。

荒茶品評会に引き続き、純粹に美味しいと感じるお茶を選ぶ「仕上げ茶品評会」が開催され、出品された11のお茶の中から、どのようなお茶に消費者の需要があるのかについて検討されました。

[農畜産課]



品評会の様子

中部地連協

中部地方連絡協議会 地域別会議

5月10日（火）、中部地域の出先機関（37機関）で組織する中部地方連絡協議会の地域別会議を開催しました。

会議には、永山副知事をはじめ、総合政策部次長、総務部次長など本庁からも御出席いただき、各所属の課題と取組の報告や「コロナからの復興と新たな成長活力の創出」をテーマとした意見交換を行いました。

意見交換の中では、新たな製品開発や流通チャネルの複数化を行う企業の動き、県文化施設に対する期待、ICT機器を利用した安全な施工等に取り組み建設産業の取組、感染対策の再認識の必要性など、各所属長から様々な観点からの意見が出されました。

今後も、各出先機関が互いに連携しながら、地域の課題解決に取り組んでいくことを確認しました。

[総務課]



会議に先立ち、本庁出席者による現地視察を行いました。

上：ひなた宮崎県総合運動公園

津波避難施設（宮崎土木事務所）

下：フェリー車両乗降用施設（サイドスロープ）

（中部港湾事務所）



会議の様子

中部港湾事務所

中部港湾事務所は、宮崎港、内海港、高鍋港の3つの港湾と、都農漁港、川南漁港、富田漁港、青島漁港、野島漁港の5つの漁港の整備、管理を担い、物流の効率化、安全な漁業活動、海岸を憩いの場として提供するなどの事業を行っています。

新船！「フェリーたかちほ」就航

宮崎カーフェリーの新船「フェリーたかちほ」がいよいよ4月15日(金)に就航しました。

これに合わせて、上層階にある車両乗降口への昇降路「サイドスロープ」の新設や、駐車場の整備、フェリーターミナルビルの改修により、宮崎の海の玄関口にふさわしい空間の整備を行いました。



サイドスロープ



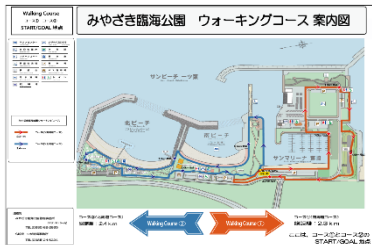
駐車場整備

みやざき臨海公園(マリーナ・ビーチ)

南海トラフ巨大地震の発生が危惧される中、令和2年度、宮崎港マリーナに津波避難高台(通称「命の丘」)を整備しました。また、令和3年度には、避難時のみならず、通常時にも「憩いの場」として利用できるよう、ウォーキングコースを新設し、ビーチには家族の楽しめる遊具施設等も新設しました。



一ツ葉地区 津波避難高台(通称「命の丘」)



みやざき臨海公園 ウォーキングコース



南ビーチ 遊具施設等



青島海岸

青島漁港区域内にある青島海岸では、4月29日(金)にオープンした青島ビーチヴィレッジの構想段階から、官民連携した協議を重ね、令和3年度に遊歩道の照明施設を整備しました。さらに青島参道南側では、青島フィッシャーメンズ&スパの協力を得て、海岸線のための乗入口を整備しました。

4月14日(木)には、同社の協力により、ビーチクリーナーによる海岸清掃を行いました。



遊歩道 照明施設整備



海岸への乗入口の整備



ビーチクリーナーによる海岸清掃状況



完熟マンゴー 出荷中!!

現在、出荷最盛期を迎えているマンゴーについてのトピックスです。



中部地区のマンゴー

中部地区は、**県内No. 1**のマンゴー産地です!

2月下旬から出荷がはじまり、5月下旬から6月上旬にかけて出荷最盛期となります。

太陽のタマゴ

完熟マンゴーの中でも最上級の品質のものは「太陽のタマゴ」とネーミングされています。

令和4年度は4月14日(木)に初競りが行われ、最高値は宮崎青果において、50万円/1kg箱となりました!

おいしい果実だけ収穫する工夫

どんな果物でも、なっている樹の栄養をたくさんもらっておいしくなるため、樹から自然に離れる時が一番おいしくなります。

完熟マンゴーはその瞬間を逃さないように一つ一つの果実をネットで包み、果実がネットに自然に落ちるのを待って収穫します。

マンゴーの日

5月25日がみやざきマンゴーの日となっています。この日付は「**マンゴー(05)にっこり(25)**」と読む語呂合わせと出荷最盛期にあたることから、マンゴーの更なるPRを目的に2014年に制定されました。

日本記念日協会にも認定・登録されているそうですよ。



最高値で落札された「太陽のタマゴ」

贈り物に、自分へのご褒美に
ぜひご賞味ください😊